

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：ノイズ源探索装置
- メーカー：森田テック/ローデシュワルツ
- 型式：WM7400/FSH8

【仕様】

- 測定方法：近磁界プローブ走査式
- 測定範囲：W 300 mm×D 215 mm×H 100 mm
- 周波数範囲：<磁界>9 kHz～3 GHz(標準スペアナ※)
※対応スペアナを使用時 10 Hz～3 GHz
<電界>150 kHz～10 GHz
- 表示方式：タイル、等高線、グラデーション、3次元



電子基板のノイズ発生源を可視化できます！

【装置の特徴】

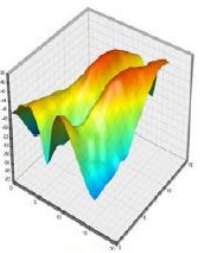
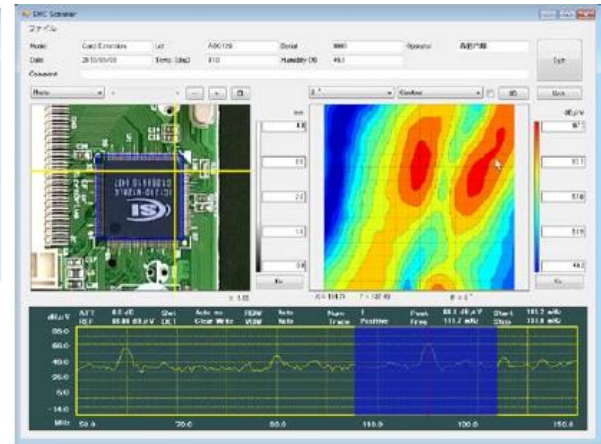
電子基板に沿ってプローブを自動で走査して、発生するノイズの周波数及び強度を測定し、本体カメラで撮影した位置情報と重ね合わせてマッピングすることで、電界・磁界ノイズの発生源を可視化することができます。また、本体カメラで撮影した画像だけでなく、CAD図（jpg画像）との重ね合わせも可能です。

ビューアソフトはWebダウンロード可能で、測定データをお持ち帰りいただき、社内で確認、容易に共有していただけます。

【主な用途】

- 電子基板のノイズ発生源の探索
- ノイズ対策の効果検証
- etc...

<測定・解析結果例>



<プローブ一覧>



- [磁界プローブ]
- VF020 (垂直扁平2 mm) : ~3 GHz
 - VF050 (" 5 mm) : ~3 GHz
 - HC010 (水平円形2 mm) : ~3 GHz
 - HC050 (" 5 mm) : ~2 GHz
- [電界プローブ]
- EH020 : ~10 GHz
 - EH050 : ~10 GHz
- [低周波磁界アクティブセンサー]
- MT-742 : 10 Hz~400 kHz

<スペクトラムアナライザ>

[標準：FSH8]
周波数範囲：9 kHz～



その他のスペアナ
(FSV30など)にも
対応しております。

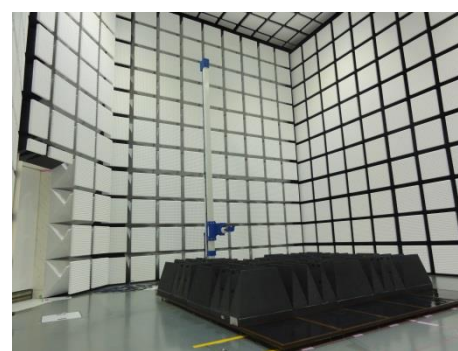
※料金別途
※持込み機種については要確認

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	ノイズ源探索装置 (WM7400)	1時間ごと	4,050
依頼 試験	—		

〒963-0297
郡山市待池台1丁目12番地
TEL：024-959-1738 (生産・加工科)
FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！



電波暗室
(6,850円/時間)



三次元空間電磁界可視化システム
(4,390円/時間)

○その他の施設・設備は、福島県ハイテックプラザ 施設・設備データベースからご覧いただけます。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>

(令和2年6月)